

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年12月4日

提出区分	実績	整理番号	17	課題区分	C		
横断的な課題	北アルプス山麓地域の防災力向上						
地域重点政策	3 生涯を通じて健康で、安心・安全に暮らせる地域づくり				北アルプス地域振興局		
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	総務管理・環境課	
事業名	危機管理セミナー開催事業				電話	0261-23-6502	
				E-mail	kitachi-kenmin@pref.nagano.lg		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	災害時において、行政職員のマンパワーが大きな力となるため、防災・減災に役立つ知識を習得するセミナーを開催し、行政職員の資質の向上と地域防災力の強化を図る。					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・北アルプス地域は、糸魚川—静岡構造線上に位置し、30年以内の震度6弱以上の地震発生確率は、池田町、松川村で22%、大町市で14%と推計されている。 ・加えて、急峻な地形、脆弱な地質から、豪雨などで土砂災害も発生しやすく、過去に多くの災害が発生している。 ・災害発生時における自助及び共助のほか、行政による公助が大きな支援となる中で行政幹部職員及び防災担当職員等一人一人の資質向上が求められている。 					
	内容 (変更後の内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時及び発生に備えた行政の対応について学ぶため、以下を実施する。 <p><講演> 演題:「タイムライン防災は、なぜ有効か？」 講師: 東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター 客員教授 松尾 一郎氏</p> <p>①日時: 令和2年12月2日(水)開催 ②会場: サンアルプス大町(大町市大町1601-2) ③対象: 管内県機関、管内市町村、関係機関の防災担当職員等 ④主催: 北アルプス地域振興局、大町建設事務所</p>					
	事業期間	令和2年12月 ~					
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	危機管理セミナー開催事業	セミナーの開催	76,264	講師謝金、旅費、資料印刷代、会場使用料			
	合計		76,264				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	セミナー参加者数		50人	61人	◎ 達成		
					○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	○セミナー内容						
	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムライン防災の必要性について ・感染症対策に配慮した避難所運営について 						
	○セミナー参加者 管内県機関、市町村、市町村消防団、広域消防、警察、社会福祉協議会職員等						
○成果 危機管理分野におけるエキスパートである講師の講演を聞くことで、災害に対する備えや対応に関する知見が深まり、職員の資質向上及び地域防災力の強化に資することができた。							
今後の方向性	行政職員の危機管理対応力の更なる向上を図るため、災害対応として学びたい内容等を的確に把握した上で、継続して開催したい。						